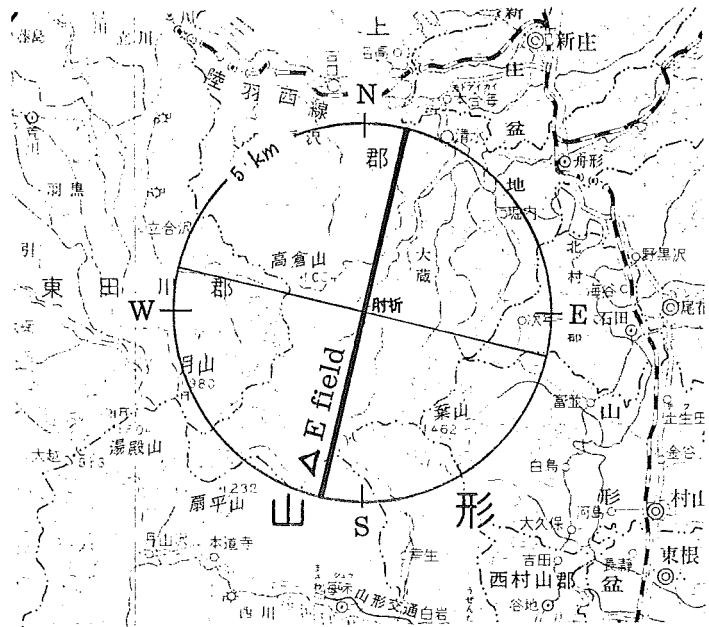


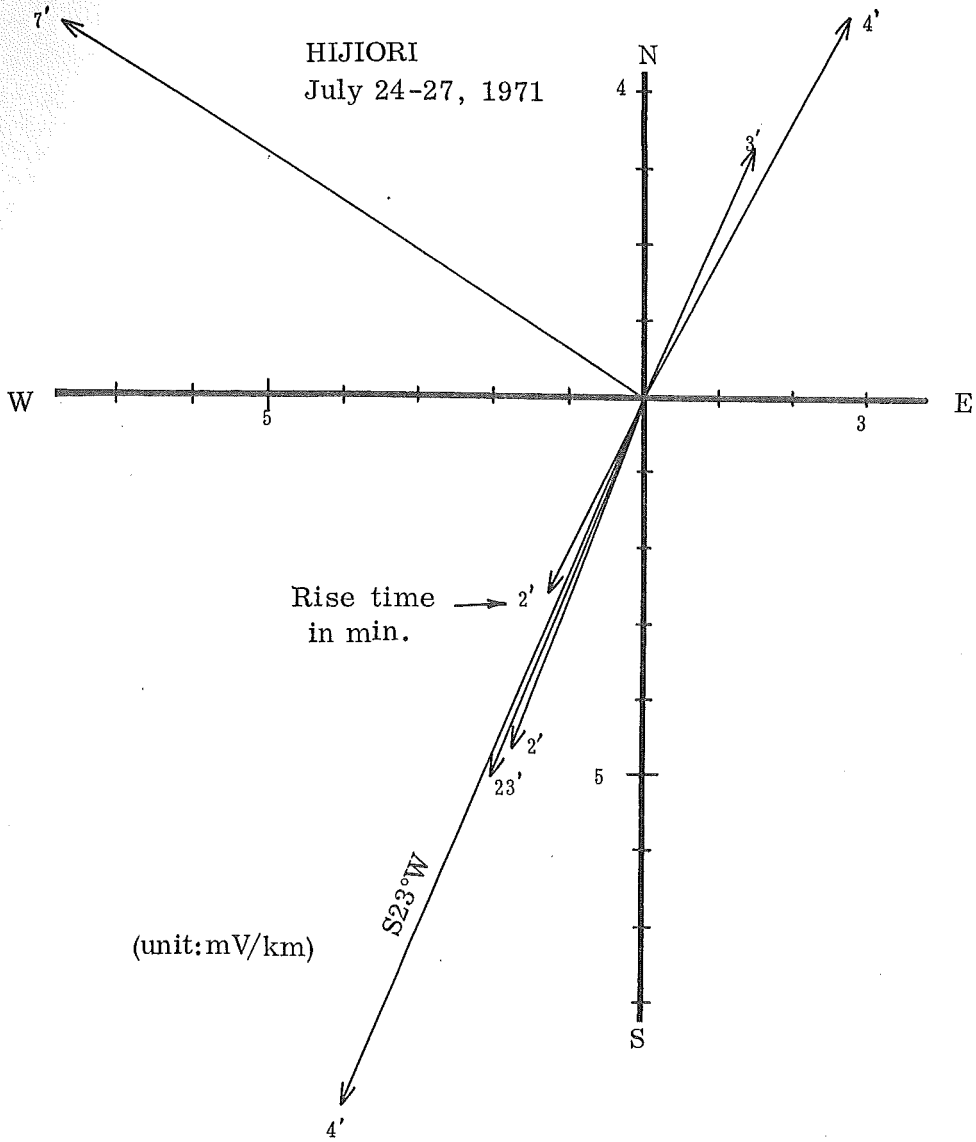
3. 山形県大蔵村肘折における電磁場変動観測

秋田大学鉱山学部 乗 富 一 雄
弘前大学理学部 鍋 谷 祐 夫

1971年7月に山形県大蔵村肘折地内において電場の観測を行った。観測地点は山間部川沿いの温泉地で且つ近辺は地滑り地帯として知られている。各周期の電場変動はほぼ川の流れ方向と一致するようで、きわめて局所的な地電流系があると思われる。立上り時間7分の少数例は、それらと直角に向いているが、この方向にはその川の支流がある。結果は第1, 2図に示す。



第1図 観測点位置および電流方位



第 2 図 電流ベクトル (単位: mV/Km)